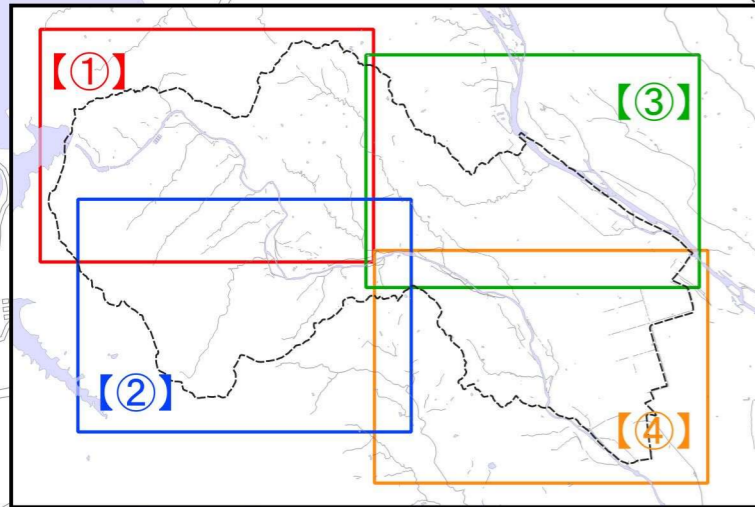


雨水出水浸水想定区域図 【想定最大規模降雨153mm】



【②】



1. 説明文

- ①この図は、水防法第14条第1項に規定する想定し得る最大規模の降雨(1時間雨量153mm)が発生した場合に浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示したものです。
- ②この図は、愛川町の下水道等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- ③このシミュレーションは、下水道等の排水能力は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深が異なる場合があります。
- ④このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水(河川の破堤または越水)による氾濫等を考慮していませんので、この図で色が付いていない場所でも浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際と異なる場合があります。
- ⑤この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道の全体計画区域(赤枠)のうち浸水が想定される区域(着色部)で示しています。

2. 基本事項等

- ①作成主体: 愛川町
- ②指定年月日: 令和8年3月31日
- ③告示番号: 愛川町告示第52号
- ④指定の根拠法令: 水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項
- ⑤指定の前提となる降雨: 想定最大規模降雨(1時間雨量153mm)
- ⑥浸水想定手法: 降雨損失・氾濫解析(下水道等の排水能力は一定で考慮)のみを実施
- ⑦その他計算条件: 対象区域を5mのメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算

3. その他

想定し得る最大規模の降雨により、長時間(概ね24時間以上)にわたり浸水(0.5m以上)する恐れがある場合、水防法施行規則第2条第3号に基づき、浸水継続時間を明記する必要がありますが、シミュレーションの結果、長時間にわたる浸水が見られなかったため、浸水継続時間を表示していません。

凡例

浸水した場合に予想される水深

- 0.1m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 公共下水道全体計画区域
(雨水出水浸水想定区域)